

キッズ eco クイズ 答えと解説

改訂版(2021.1)

Q1 ③ 120 杯分

日本人 1 人が 1 日に出すゴミの量は 918g。

1 年間に全国で出る一般廃棄物の量は、2018 年(平成 30 年)で 4,272 万 t。
東京ドームをゴミ箱だとすると、3 日でほぼいっぱいになってしまいます。
この他に、工場などから出る「産業廃棄物」があり、その量は一般廃棄物の 8 倍に上ります。ものを大切に使って、ゴミを減らしましょう！

Q2 ②空気中に二酸化炭素が増えたから

二酸化炭素が、地球の表面から熱が宇宙に出て行くのを防いでいるおかげで、地球は、生き物が住みやすい温度に保たれています。ところが最近、二酸化炭素が増えすぎて、地球の温度がどんどん上がっています。

この「地球温暖化」が進むと、氷がとけて海面の高さが上がり、島が沈んだり、異常気象が起きて、生き物が住めるところが少なくなってしまう。熱帯でしか発生しなかった病気が世界中に広がることも考えられます。二酸化炭素が増えた一番の原因は、石油・石炭・天然ガス(燃料)を燃やすようになったこと。私たちは、燃料を燃やして作った電気などのエネルギーを使って生活しています。

みんなで暮らしを見直して、エネルギーの節約を心がけましょう！

Q3 ③植物や森林が枯れる

酸性雨の一番大きな被害は森林の立ち枯れ。

そして、酸性雨が降りつづくと、土の中の微生物も死んでしまいます。
また、湖や川に流れ込むと、ひどい場合、魚が住めなくなります。

酸性雨は、工場や発電所でものをエネルギーを作るとき、石油や石炭を燃やすと出てくる窒素酸化物や二酸化硫黄が、大気中で硝酸や硫酸にかわり、雨に溶け込んで、酸性雨となって降ってくるのです。窒素化合物は車の排気ガスなどにも含まれています。エネルギーの節約を心がけ、車よりもバスや電車、近くには自転車や徒歩で出かけましょう！

Q4 ①食器洗い・洗濯やお風呂など家庭から出る生活排水

昔は工場などから出される排水が、水を汚す一番の原因となっていました。法律などの規制により、ずいぶん改善され、今では、みんなの家庭から出される排水が、水を汚す一番の原因となっています。

水を大切に使い、できるだけみんなで水を汚さないようにしましょう！

Q5 ②ほぼ変わらない

日本は国土面積の 67% (3 分の 2) が森林におおわれた世界有数の森林国。戦後の復興期に植林したスギやヒノキなどが成長し、収穫期を迎えていますが、我が国の木材の 7 割以上は輸入材のため、国内の森林資源は使われずに置き去りにされ、森の高齢化・荒廃が進んでいる状況です。

森には、洪水や土砂崩れを防ぐ、強風や気温をやわらげて野生動物のすみかになる、「光合成」によって二酸化炭素を吸収し、私たち生き物に必要な酸素を出すなど、大切なはたらきがあります。

今の日本では、森林資源を次世代に残すこと、そして森林資源を循環させるための育成林(人工林)を適切に伐採→利用→植林することが必要です。

長野県地球温暖化防止活動推進センター

